



飢餓宣言から100日 - 75万人にはしかの予防接種を -

ソマリア南部の一部に飢餓状態が宣言されてから、10月28日で100日。ユニセフは、武力紛争が続く困難な状況の中、他の人道支援団体とともに、今回の干ばつ被害が、感染症を拡大させ、さらなる大きな被害を生まないよう、全力で活動しています。「今、ソマリアや近隣諸国の干ばつ被災地に、待望の雨が降っています。しかし、この恵みの雨は、感染症の危険を高め、支援活動の支障にもなっています。」「また、ソマリア南部の武力紛争が激化し、子どもたちに安全に救援物資を届けることは、さらに困難な状況となっています。」ユニセフの東部・南部アフリカ地域事務所のエルハジ・アスシ代表はこう話しました。

アスシ代表は、ソマリアを含むアフリカの角地域(図①)の人道危機はさらに悪化する可能性があると言います。「ユニセフは、いかなる場所にいる子どもたちにも手を差し伸べ、状況の悪化を最小限に食い止めるべく、支援活動を拡大していきます。いつも非常に貴重な支援をしてくださっているみなさまに、さらなるご支援を求めています。」

ソマリアの首都モガディシュでは、10月末から、生後6ヵ月から15歳の子ども75万人を対象にした、はしかの予防接種キャンペーンが行われています。7月に飢餓状態が宣言されて以来、ソマリアでは、100万人以上の子どもたちがはしかの予防接種を受けました。



© UNICEF/NYHQ2011-1188/Holt
首都モガディシュにある難民キャンプで食糧の配給を待つ子どもと女性。

「ソマリアでは、この数ヵ月間で何万人もの子どもたちが亡くなっています。毎日数百人もの子どもたちが命を落としているのです。いかなる物資配給の遅延も、生死に関わる問題となっています。」ユニセフ・ソマリア事務所のシカンデル・カーン代表はこのように話しました。

(日本ユニセフ協会ホームページより)



2012年11月15日(火)、ホテルグランパール岐阜(岐阜市)において行われました。岐阜県ユニセフ協会ボランティアスタッフの皆さん。

岐阜県ユニセフ協会



副会長 川崎直巳様
副会長 碓井洋様
副会長 岡田忠敬様
会長 森秀樹様

ユニセフ(国際連合児童基金)は、第二次世界大戦により厳しい生活を強いられていた子どもたちへの緊急支援を行うため、1946年に創設されました。日本の子どもたちは1949年から1964年の15年にわたり、ユニセフから給食用の粉ミルクや薬、原綿などの支援を受けました。1965年にはユニセフに対し、「ノーベル平和賞」が贈られています。現在は、戦争で被災した子どもに限らず、150以上の国と地域で水、栄養、教育、保健、衛生、保護などの支援活動を通して、子どもたちの命と健やかな成長を支えています。

1989年の国連総会で「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」が採択されました。ユニセフは、この条約の精神に基づいて活動をしてい

ます。活動は国連から財政的支援を受け、私たちへの支援を始めました。こういう年に、岐阜県ユニセフ協会は全国で22番目の協定地域組織として誕生します。山紫水明な岐阜の地において、多くの県民の皆さまと一緒にユニセフの支援活動を広め、世界の子どもの命と健やかな成長を願い、岐阜県にユニセフの拠点をしっかりと築きます。

ず、募金と各国政府による任意の拠出金により行われています。日本ユニセフ協会は、日本におけるユニセフを代表する国内委員会として1977年に認められました。世界の子どもの状況についての広報や「子どもの権利」の実現を目的としたアドボカシー(政策提言)活動、ユニセフ募金の呼び掛けを行っています。

岐阜県ユニセフ協会は公益財団法人日本ユニセフ協会と協定を結び、密接な連携を取りながらユニセフの活動を支援します。世界の子どもの実態やユニセフの支援活動を伝える広報、啓発活動、学校などへ出向いての出前学習会、ユニセフ・カードとギフトの頒布、ユニセフハンド・イン・ハンドの募金活動などを行います。

2011年3月11日に東日本大震災が起これ、ユニセフは半世紀ぶりに日本の子どもたちへの支援を始めました。こういう年に、岐阜県ユニセフ協会は全国で22番目の協定地域組織として誕生します。山紫水明な岐阜の地において、多くの県民の皆さまと一緒にユニセフの支援活動を広め、世界の子どもの命と健やかな成長を願い、岐阜県にユニセフの拠点をしっかりと築きます。



世界の子どもの命と健やかな成長を

岐阜県ユニセフ協会設立趣意書

子どもたちの笑顔輝く世界のために 岐阜県ユニセフ協会が設立されました。

世界の子ども(18歳未満)の人口は約22億人(2008年ユニセフ)とされています。しかし、開発途上国を中心に、貧困や自然災害、病気、紛争など、過酷な状況で生きる子どもが数多くいます。すべての子どもたちの権利が守られる世界を目指す取り組みを行うユニセフ(国際連合児童基金)(公財)日本ユニセフ協会の協定地域組織として、岐阜県ユニセフ協会が設立され、コープぎふ本部内(各務原市)に事務所を置きました。

我が子への愛を世界の子どもたちに



コープぎふ副理事長
(岐阜県ユニセフ協会事務局長)
紅谷 昭代

どこご家庭でも、引き出しの隅に1円玉が転がっていた...ということがあるのではないのでしょうか?でも、その1円玉で救われる命があることを知ってほしいのです。

世界には、命の危機にさらされている子どもたちがたくさんいます。皆さんに、一年に一度でもそんな子どもたちのことを

思っていたら、1円でも募金していただきたい。その姿を見た子どもたちもまた、世界の子どもたちのことを考える大人になっていくでしょう。気持ちも繋がっていきま

す。1円玉募金という小さな行為が国際貢献につながり、さらに子育てへのお役立ちにつながることを知った時、ぜひ子どもたちと一緒に活動したいと思えました。

岐阜県にユニセフ協会が設立され、組合員のみならず、いっしょに、「我が子への愛を、世界の子どもたちに」と考える機会がたくさん増えることを願っています。



岐阜県ユニセフ協会

住所
〒509-0197
岐阜県各務原市鷺沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ2階
TEL:058-379-1781
FAX:058-379-1782
業務時間
月曜日~金曜日
(10:00~15:00)
Eメール
gifuken@unicef-gifu.jp

2011年9月 プロジェクトメンバーで、 東京都港区にあるユニセフハウスへ研修に行きました。

岐阜南支所組合員 山本 玲子

ユニセフハウスでは、現地ですべての活動が、より具体的にユニセフの活動をイメージすることができました。ビタミンAのサプリメント1錠1円で購入でき、水がなくても飲めるように工夫されていました。さらにビタミンAは体内で半年間有効

なので、半年に1度服用すればよいことを聞きびっくりしました。一人当たり年間2円です。子どもの栄養状態を改善できるということは、みんなのほんの少しの善意で役に立っているということなのだ改めて気づかされました。

また、実際のテント(戦争や災害から命から逃げてくる人々を守るためのもの)に入ってみると、このテントを設営するときの思いを想像して、複雑な気持ちになりました。とても大事なテントだけれど、必要な日が来ることを願ってやみません。



▲学校スタートセット
紛争や災害のあった地域の子どもたちが、どこでも学び始められるように用意されたもの



© UNICEF/NYHQ2011-1225/Kate Holt
首都モガディシュにある避難キャンプ内で座る女の子。

コープぎふ 福祉活動助成基金

2012年度

募集のご案内

福祉活動助成基金は
たすけあいのある
地域社会づくりを
応援します。



コープぎふでは、組合員が参加する福祉活動の応援、地域福祉の向上をめざし、2006年度より助成基金の運用を開始し、6年間で101団体に1,708万円の助成を行いました。

2012年度の助成事業を下記の要領で募集いたします。助成を希望される団体は、右下の事務局までご連絡ください。「募集要項」「申込み書」をお送りいたします。

お申し込み前のオリエンテーション 12月9日(金) 10:30～12:00 コープぎふ本部
※オリエンテーションの参加も右下事務局までお申込みください。

応募受付期間 2012年1月5日～1月31日(必着)

1 募集対象

- ◆岐阜県内で活動しており、コープぎふの組合員複数名が参加している団体(申込み書に、2名の組合員名の記載欄を設けています)。
- ◆自主的、継続的で非営利的な福祉活動(事業・活動・研究)をしている、岐阜県内に活動拠点がある法人もしくは任意の団体。
- ◆組織および事業の運営に関する事項を定めた規約などを有し、代表者を定めていること。

2 助成の対象となる活動

- 1 高齢者、障がいのある者、幼児・児童、その他住民の生活を支援する「活動」「施設づくり」。
- 2 高齢者、障がいのある者、幼児・児童、その他住民が住みよい社会づくりという目的に沿う「調査・研究活動」「交流会、研究会、シンポジウム開催等」。
- 3 その他、前述の目的を達成するために必要な事業。
※ただし、公的機関からの受託事業は対象外いたします。

3 助成の対象となる期間

今回の助成事業は2012年度中(3月21日～翌年4月1日)の活動を対象とします。

4 助成金額と回数制限

- ◆年間の助成総額は500万円までとします。
- (Aコース)
施設・建物整備事業は、1件当たり100万円を限度に、年度2～3団体まで。
- (Bコース)
建物・機器・備品整備事業は、1件当たり30万円を限度に、年度6団体程度まで。

(Cコース)

調査研究、交流会、研究会等は、1件当たり10万円を限度に、年度20団体程度まで。

- ◆単年度、同一団体への助成は、1事業までとします。応募は併願を可能とします。
- ◆同一団体への助成の限度は、Aコースは1回。Bコースは3回までとします。Cコースについては制限を設けません。
- ◆同一団体からの「同じ事業テーマ」での連続応募は審査の対象とはしません。

5 応募の方法

- 1 所定の申込み書に必要事項を記入し、「郵送」で提出をお願いします。(自参可)
(住所) 〒509-0197
岐阜県各務原市鷺沼各務原町1-4-1
生活協同組合コープぎふ
地区総合支援部内「福祉活動助成基金事務局」
- 2 申込み書の項目にしたがって代表者、事業名、目的、期間、予算、助成希望額など必要事項をすべて記入してください。
- 3 応募の受付期間は、2012年1月5日から1月31日(必着)までとします。

6 助成の決定と助成金の交付

- 1 助成の決定のための審査
①応募された助成申込み案件について基金運営委員会で審査を行い、3月31日までに文書で通知します。
- ②申請案件について、事務局で予備審査を行います。その際、必要がある場合はさらに詳しい書類の提出をお願いすることや電話等による照会、訪問調査を行う場合があります。

2 助成金の交付

- ①助成することが決定された団体については、指定された金融機関口座に振り込みます。
- ②助成金の交付は、原則として決定通知より1ヵ月以内に行います。

7 報告書の提出

助成を受けた団体は、事業完了後30日以内に、コープぎふ理事長に対し事業実施内容(事業実績)、会計(収支の結果)についての報告書を提出していただきます。
報告書の提出先は、コープぎふ地区総合支援部内「福祉活動助成基金事務局」とします。

その他

- 1 申請と異なる目的のための助成金の使用は認めません。目的外使用については返還を求められます。また、未使用の残金についてはお返しください。
- 2 助成の決定後であっても、申請書に虚偽があったなど不正が判明した場合には、助成の決定を取り消します。その場合は、交付された助成金は返還しなければなりません。
- 3 助成を受けた活動については、コープぎふの諸広報媒体に掲載させていただく場合があります。

申請に関する お問い合わせ・お申し込み先

生活協同組合コープぎふ 地区総合支援部内
「福祉活動助成基金事務局」

TEL 058-370-6873

FAX 058-370-6860

●カレンダー募金

使う予定のない2012年用のカレンダーやスケジュール帳、ダイアリーなどを組合員のみなさんから提供していただき、新年に生協の6店舗で募金形式で頒布し、そのお金をユニセフ募金とする取り組みです。

【募金用カレンダー受付期間】
2011年11月28日(月)～12月24日(土)

この期間中、グループ購入・宅配・ステーション、お店のサービスカウンターなどで受け付けています。カレンダー募金の開催日程などは、お店にお尋ねください。



2011年第13回ユニセフハンド・イン・ハンド募金のテーマは、『SOS! 栄養不良に苦しむ小さな命を守る』です。
栄養不良で命を失う子どもたちを守り、幸せな未来を実現するため、みんなの「手と手をつなぐ」ことを目指して展開していきます。
11月～12月に岐阜県内各地で開催しますが、12月23日は全国統一で開催されます。商品案内の50号、51号のユニセフOCR募金を「ハンド・イン・ハンド」募金といたします。店舗では、募金箱を設置いたします。

年末年始

コープぎふの
ユニセフ募金の取り組み

●ユニセフ ハンド・イン・ハンド

【お年玉募金受付期間】
2012年1月3日(火)～20日(金)

募金方法は、使い古しの封筒に現金を入れ、「お年玉募金」とご記入いただき担当者へ渡していただくか、お店の募金箱にお入れ下さい。

商品案内2、3号のユニセフOCR募金を「ユニセフお年玉募金」とします。

2011年お年玉募金といっしょに寄せられたメッセージ
小学生の息子二人が、顔を合わせ「お母さんにお年玉」と100円玉を差し出しました。とてもうれしく何に使おうか迷いましたが、二人に話し、この募金に入れることにしました。

子どもたちがお年玉の一部を募金することを通じて、世界の子どもの現状に関心を寄せてもらうことが目的とした募金活動の一つです。

100円でできること

ポリオから子どもを守るためのワクチン	6回分
げりて体から水分がなくなって、命をうしなうことをふせく粉(経口補水塩)	18錠
1錠で4～5リットルの水をきれいにすることができる薬	80錠

100円がたくさんあつまると

子どもを寒さから守る大きめのウール製毛布1枚	315円
熱に弱いワクチンを運ぶのに必要な保冷箱1個	840円
マラリアの原因となる蚊から家族を守る殺虫剤処理をした、長期間使える蚊帳2張	1,260円
緊急時に栄養が足りない子どもに食べさせる高カロリービスケット20箱	1,575円
緊急事態の中でも、80人の子どもが勉強できる必要最低限の学用品と教材のキット1セット	18,900円

(1ドル=105円として計算)

co-op 共済だより

コープぎふCO-OP共済《たすけあい》の状況

(2011年9月21日～2011年10月20日)

共済金お支払い件数	1,375件
共済金お支払い金額	59,304,300円
保有件数	86,252件(10月20日現在)

出典: コープ共済連データより

12月の相談会のお知らせ

保障の何でも個人相談会

可児店・長良店・飛騨支所……………12月10日(土)

相談時間はお一人1時間です。事前にご予約ください。

※相談は組合員LPAが対応いたします。相談時間は午後1時～午後5時

広げよう、献血の輪!

コープぎふは献血推進活動を応援します。

今年度の献血会場のご案内
献血できる場所は、血液センター、献血ルーム、移動献血車による街頭献血会場などです。
～常設献血会場～

■岐阜県赤十字血液センター
岐阜市西部中島2の10 TEL 058-272-6911 休日/日曜日、年末年始
URL <http://www.10.ocn.ne.jp/~gifu/>

■新岐阜献血ルーム
名鉄岐阜駅北 岐阜ビル5階 TEL 058-264-2122 休日/年末年始

■多治見駅前献血ルーム
駅前プラザ・テラ4階 TEL 0572-23-0227 休日/木曜日・年末年始
～街頭献血会場～

県内各市町村を移動採血車が巡回しています。2011年度の定期街頭献血会場(平成23年4月より)は次のとおりです。詳細、及びその他の街頭献血会場スケジュールは、血液センターのホームページで確認できます。

■岐阜市	・マーサ21	第3日曜日
■岐阜市	・カラフルタウン岐阜	第3土曜日
■各務原市	・イオン各務原ショッピングセンター	第1土曜日(1月を除く)
■大垣市	・アークアウォーク大垣	※第2木曜日
■御嵩町	・ラスパ(御嵩)	第4火曜日
■恵那市	・コープぎふ恵那店	第4木曜日

ご不明な点などありましたら、岐阜県赤十字血液センター渉外課(058-272-6911)へお問合せください。 ※当該日が祝日及び振替休日の場合は翌週の開催となります。

お店 information

月 均一市 均一価格で商品をご用意します。 「コープのお店は毎日おトク!

火・水 ありがとうクーポン券配布 ※週末日曜日にお好きな1品10%OFF

水 青果の日 野菜、果物がおトク!!

木 冷凍食品2割引の日 ※組合員証カード提示商品、氷、アイス、エビ、カニ等は除きます。

金 食パン2割引の日 ※一部商品を除きます。

土 たまごの日

日 日曜おはよう朝市 季節の新鮮な野菜、くだものを始め、鮮魚、精肉、食品コーナーに朝市限定のお値打ち商品をたくさんご用意します。

12月の修理会のお知らせ エコなくらし応援!!

店頭修理会	ミシン修理会
包丁研ぎ、靴・傘の修理など、モノを大切に	受付期間 長良店…… 4日(日) 可児店…… 11日(日) 芥見店…… 17日(土) 尾崎店…… 18日(日) 多治見店…… 24日(土) 恵那店…… 25日(日)
受付時間 長良店…… 19日(月) 恵那店…… 21日(水) 多治見店…… 23日(金) 午前10時～午後5時	毎月第2、第4土曜日は共済デー 専門スタッフによる店頭相談会。共済のことなら何でもお気軽にご相談ください。 10日・24日 コープのお店のお買い物情報をメールでお届け!! お店のお買い物情報やイベント企画、登録会員だけのおトクな情報を週に一度、携帯メールにお届けします。 登録は簡単です
新しく芥見店で包丁・はさみ等、刃もの研ぎが始まっています。芥見店…23日(金)、24日(土)、25日(日) 毎月第4金土曜日開催 ※都合により変更になる場合がありますのでお店にお問合せ下さい。	受付時間 午前10時～午後6時
家電修理相談会 修理したい家電のご相談を承ります。	受付時間 芥見店…… 7日(水) 可児店…… 14日(水) 長良店…… 21日(水) 多治見店…… 28日(水) 午前10時～午後5時

住まいの情報 12月

住まいの定例相談会

相談会のご利用は 事前の予約が必ず必要です
相談時間/午後1時30分より
多治見店…………… 3日(土)
長良店…………… 10日(土)
本部…………… 16日(金)
可児店…………… 17日(土)
恵那店…………… 24日(土)
西濃支所…………… 24日(土)

住まいづくり講座

12月18日(日)
コープ可児店
13:30～16:30

住まいに関する相談お問い合わせ・相談会ご予約は 生協住宅事業部
☎0120-706-866